

備後教区報

E-MAIL: paper@bingo.gr.jp**発行所**

〒 720-0052

福山市東町 2-4-5

本願寺備後会館内

教区報専門委員会

TEL (084) 924-5759

FAX (084) 931-9323

発行人

教務所長 高田英彦

平成 17 年度

僧侶研修会開催される

詳細は
4 ページ**今年度もひきつづき
“伝道”をテーマに**

歪んだ願いと 真実の願い

◇花岡大学先生が「きく地蔵」という便利なお地蔵さん

のお話を書いておられます。むかしむかし、ある村に旅のお坊さんがやってきて、お地蔵さんを据えていったのです。それは「きく地蔵」というお地蔵さんで、なんでも願いをきいてかなえてくださるというものでした。

村人たちはてんでに「私をお金持ちに：」「私に大きなうちを：」「私を幸せに：」と願いをかけてかなえてもらい豊かになっていきました。けれど、ここで

「めでたし、めでたし」とは終わりません。

次に村人は「私を一番幸せに・・・」と豊かさや幸せを競い、きく地蔵さんに願いをかけました。

みんなが同じことを願うのですから、みんな同じく一番になります。

どうでも自分が一番になり

たいと願った村人たちはやがて思いあまつて一人の男が「私以外のものを不幸にしてください」ときく地蔵さんにお願いしてしまいました。これをきっかけに村人たちは互いに呪いあつて、村は衰えていった：という話です。

(本当はもっと後まで話は続いてますが、詳しく知りた

い人は読んでみてください)

◇私たちの「幸せになりた

い」という願いは少しだけ

歪んでいます。この「少し

だけ」が怖いのです。

初めから人を傷つけてや

れなどと思うものは、人か



三谿組 照善坊
福間真也 師

らも叱られ、自分でも気づきます。しかし、少しの歪みは目立ちませんし自分で

もわかりにくいものです。だから、自分では純粋な

正当な願いのつもりで追い求めてしまいます。

「幸せになりたい」それがかなうと、「人よりもっと

幸せになりたい」さらに、「自分より幸せなものは許

せない、不幸にしてやれ」はじめはわずかな歪みが

重なつていくごとに大きく

なつて、ついにははじめは

思いもしなかった方向へ向

かつてしまう恐ろしさがあるのです。

◇きく地蔵さんは実際には

ありませんが、人間の文明

はこれに似ております。

人間は自分たちで願いを

立て、文明を進めてきました。

「速く遠くまでいきたい」と願い、徒歩を自転車

に、自動車にそしてロケット

トまで進めました。

「温かさ・明るさを手にい

れたい」と願い、火を使う

ことを覚え、巨大な火も自在に利用できるようになりました。

でも、歪みのある願いは

かなえばかなうほど恐ろしさが現れます。一番最先端

の科学技術の粋は、ロケットに多くの人を焼き殺す火

をのせて飛ばす武器に使われているのです。それも、みんなの幸福を願つての正義の名のもとに。

◇わたしたちの願いは必ず歪みをもつてます。

このことを知るためには真実の願いにあわなければ

なりません。阿弥陀さまは

私の歪んだ願いをかなえる

仏さまではありません。

私たちが「本当の幸せ」

仏さまになること」を願つ

て、はたらきかけてくださ

る仏さまです。

阿弥陀さまの名を呼びな

がら、その願い(本願)をあ

じわつてみませんか。

それがどんな願いかは、

お寺のご法話できいてみま

しょう。

坊 守 探 訪
Vol.15奥組 浄福寺
山下里絵さん

今回訪ねたのは岡山県成羽川の上流の山あいにあたずむ浄福寺、山下里絵坊守さんです。
春らしい穏やかな陽気の中、前坊守様、婦人会の会長様と共に迎えて下さいました。
Q こんにちは。さて、こちらのお寺は精進料理で有名ですが精進料理を始められたきっかけを教えてください。
A そうですねー、今から三十三年ほどまえ前坊守が、田んぼもなく収入源のない地域の婦人の方々にできる仕事はないか？と考えて試行錯誤している時に、市の振興課の方から「精進料理」をしてみたら。と勧められたのがきっかけ

です。

Q そうなんですか。地域の方の為に始めて始めたんですね。では、お手伝いの方も地域の方ですか？
A そうなんです。といってもご門徒さんが殆どです。けど。もともとお寺を中心にしていた地域なので出来たことだと思います。

Q どれ位の方がいられますか？
A 以前は月に九百人くらいの方が来てくださったんですが、今は、お寺の方が忙しく制限しているの

で一度に三、四十人で、月に百から二百人くらいですかね。
Q 制限してもそんなに大勢ですか。一番、大変なことは何でしょうか？
A 料理の献立かな？出来るだけ

スーパーで買えない物、昔ながらの物を考えるようにしているんですが、皆さん珍しい物を求めて来られるので「こんな物も食べられるんだ。これは何だろう？」と思ってもらえる物を考えるのが大変ですね。色んな物を試して食べてみるんだけど、前に「あざみ」の花を食べた時は喉がイガイガし

てだめでしたね。
Q はあ、お毒味の日々ですね。ところで浄福寺さんにはもう一つお寺があるんですね？
A ええ、ここから二十分くらいの所にもう一ヶ寺あります。
Q 行ったり来たり大変でしょう？
A そうですね、朝住職がそちらへ

行ってお参りをして本堂を開けてくれて、夕方私が締めに行く毎日ですね。でももっと大変なのは、お寺が二つあるので殆どの行事や法座が×2で行われることなんです。

Q 精進料理しながらお寺の行事×2をこなしながら、時には法務もする。なにか息抜きをしたい時ってないですか？
A ありますねー。体は暇な時もあるんだけど、気分的に暇がないので、自分だけが取り残されたような感じがして：一時期は色々考えてしんどい時もあったけど、最近

は今の自分の生活に向き合って、それをこなしていく事が仕事。そう思っけて開き直ったらずし楽になりましたね。
それに、いろいろ忙しい時を過ごしてきて、その時は大変だったけどそのお陰で今の自分がここに

あるわけでしょう？そう考えるとそれも良かったのかなと：
Q なるほど。先ほど仏婦の会長さんがいらつしやいましたが、いつも来られてるんですか？
A そうですね、何かあるといつも来てもらっけてお手伝いしてもらってます。

Q 良いですねー。さつき会長さんと言われたましたが、坊守さんと壁を作らないようお寺へ行き来しながら怒ったり笑ったり、お互い何でも話せるよう信頼関係を作っ

ているとの事。そうやって婦人会の方と良いお付き合いが出来て羨ましいですね。「お寺へ来て落ち着くんです。」そう言ってもらえるお寺って理想です。坊守さんの人柄のなせる技でしょうか？
A それはいいですが、私がボートとしていているせいで皆さんが一生懸命してくれるんじゃないですかね。本当に婦人会の皆さん活発に活動してくれて私の出番はないんです。それと、お寺の規模が丁度いい。門徒さんのお宅の事が全て把握出来るので話しもしやすいし、声もかけやすいというのがありますね。精進料理もあるの

で再々みなさんと顔を合わせて話し出来るのも良いと思います。

山間のお寺から下を見れば成羽川が臨め、聞こえてくるのは裏山の木々をわたる風の音だけ。そんな中で飾らない自然体の坊守さんと話していると不思議とゆったりとした時を過ごせてついつい長居をしてしまいました。美味しい料理と素敵な坊守さん、婦人会の皆さんに会いに一度訪れてみてはいかがでしょう。きっと心安らぐ一時が過ごせると思います。



定期教区会報告

教区会議長 藤井徳行

百花繚乱の春を迎え、過ぎし厳冬の遺産も忘れ去らんとせし今日この頃であります。が、教区の皆様方にはご法耕に余念のないこととお慶び申し上げます。

さて、本日はさる三月二十八日(火)に行われました平成十七年度備後教区定期教区会のご報告をさせていただきます。このたびの教区会では平成十八年度の五つの予算案とこれに関連する区令案等が審議され、議決されました。なお、中北部の山間地域で起きた大雪の被害についても対策が練られたことであります。

歳入の大半を占めます教区賦課金は、平成十七年度より賦課基準等調整委員会の答申を承けて作成された新賦課基準に基づいてなされており、本年この新「賦課基準規則」のうち、基礎賦課点数に掛ける金額「4千円」を「3

千8百円」に改定することになりました。議決された区令はこの「賦課基準規則」を改正するためのものであります。

予算立案の思いは日常伝道の一層の強化のため布教団、仏壮・仏婦・少年・仏青・保育の各連盟の団体に期待するものであります。また、七五〇回大遠忌円成に向けての予算組も特徴の一つであります。いずれもお念仏のみ教えを伝え広めていくためにと、なるだけ無駄を廃し、重点的、効率的な予算配分を期したものであります。

本山では新門ご夫妻のご慶事があり、新しい道筋が示されたことであります。宗祖親鸞聖人のみ教えに従い、御同朋御同行の社会をめざして「お念仏の和をひろげる」活動を推し進めようではありませんか。「自行化他」の心で、少しでも念仏の友を増やしていきましょう。ご協力の程宜しくお願いいたします。



僧侶研修会

二〇〇六年二月二十三日に「本願寺備後会館」にて『名号が生み出す社会的実践』と題して阿満利磨先生による講演を午前・午後といただきました。

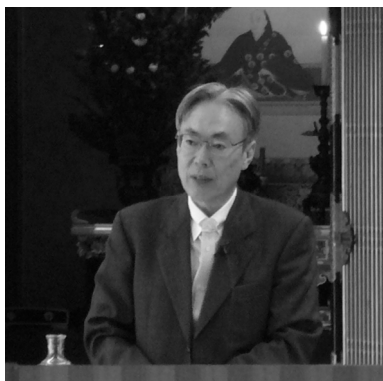
阿満先生は、真宗寺院のご出身で、現在、明治学院大学の教授をされておられます。

お話の中で、浄土真宗は死後の往生を重点に布教しがちであるが、それよりも現在をいかにして、生きていくかということが、重要なテーマであると、何度も繰り返していわれておられました。

また、信仰に忠実に生きていくと、政治とは、反対の生活をしていかなければならなくなることもある。そこで、権力者から弾圧を受けたりするのであるが私たちは、非暴力の実践を行っていく必要があると、解いてくださいました。また、将来「徴兵制」が

ひかれたとき、私たちが拒否したり、門徒であれば参加しなくてよいという、教団になつていかなければならない、と指し示していただきました。

具体的な例をあげられ、NHK時代の話を交えながらお話をしていたので、大変充実した研修会となりました。



阿満利磨(あま としまろ)

1939年生まれ。NHK社会教養部チーフディレクターを経て、現在、明治学院大学国際学部教授。

日本宗教思想史専攻。

著書に『日本人はなぜ無宗教なのか』『人はなぜ宗教を必要とするのか』『社会をつくる仏教』等々

基幹運動推進

研修会並びに総会

新スローガンは「ともにいのちがやく世界へ」!!
 ～大遠忌に向けさらなる推進を～



季平博昭中央相談員

三月一日(水)、教区基推委員二十五名出席のもと、本願寺備後会館にて研修会並びに総会が行われました。

このたびの研修会では、新しくなった「基幹運動総合基本計画」について、講師の季平博昭中央相談員から詳細に説明いただき、今回の新計画は、各教区からの意見をもとにされ、宗教的言葉を用いずに宗教的なおもいが伝わるように努力



研修会の様子

されたことや、スローガンも二十五年ぶりに新しく変わったことなど話され、大遠忌に向けてさらなる推進をはかるため委員の皆様の協力をお願いしたいと話されました。

その後、午後から総会、引き続き季平中央相談員を再度講師に組相談員対象で研修会が行われました。

基推第二部会主催
同朋講座

去る二月十四日本願寺備後会館において、「男女共同参画社会とは」をテーマに同朋講座が開催されました。

浄土真宗本願寺派では、二〇〇一年に本山から「男女共同参画を考える会」がまとめた提言書が発行されました。またそれを受け、各教区においても男女共同参画を進めるための課題の整理が行われてきました。

しかし、「男女共同参画」というのは職場や公共の場で問題になっても、自分自身の生活や生き方としては結びつけ



内田正祥先生

がたく、ましてやそれがお寺で課題となることには、幾分抵抗感もあり、備後教区では課題の一つでした。

今回の同朋講座では、東海教区から内田正祥先生(本願寺布教使・連研中央講師)をお招きし、東海教区の取り組みを通して、お寺として念仏者として門信徒としての男女共同参画を考えることの必要性を学びました。

昨今、若い世代のお寺離れが声高に叫ばれています。それは寺院を巡る人間関係の序列や、伝統の名のみに残されている格付けが若い世代の参画を妨げているのかもしれない。内田先生は、宗門にとつて男女共同参画は、お寺が僧侶・門信徒・坊主・老若・男女という枠組みを超えて、親鸞聖人の教えを共に体現する場所としてとらえたとき、必要となる課題であると教えてくださいました。

講座後半での全体討議では、生活の場での様々な問題が参加者から提案され、今後の活動の深まりに向けて有意義なつどいとなりました。

現在の憲法「改定」を巡る問題点について学習会を開催

十二月十九日(月)、基推第一部会主催により改憲論の現状と念仏者の課題と題し、同部会員で龍谷大学講師の松林英水さんを講師として学習会が開かれました。

講義では、特に十月二十八日に発表された「自民党新憲法案」を中心に問題点の指摘がなされました。

それによると新憲法案草案の特徴は、憲法の位置付けが大きく変えられている点であり、現憲法の位置付けが「国家・権力を縛る憲法」であるのに対し、新憲法案は「国民の責務を規定する、国民を縛る憲法」へと全く逆になっていることが説明されました。さらに新憲法案の内容は、①第九条―自衛軍の明記―戦力の不保持・交戦権の否認を削除したもの。②人権条項において「国民の権利」を大きく制限したもの。③憲法改正をしやすくするために、あえて復古主義的色合いを薄め、短期間で政党間の合意が成立するべく配慮されているもの。であるなどの指摘がなされました。

学習会の参加者は、「新憲法案は戦前への逆戻りとなりかねない」との思いをなし、今後、備後教区内で念仏者として憲法問題を考えていく場が必要である等と話し合いました。

二回目の環境問題学習会、今年度はバイオマスについて現地学習。

基推第一部会主催で、今年度の環境問題現地学習会を去る二〇〇六年一月二十六日、庄原のNPO法人「庄原・森のバイオマス研究会」でペレットストーブについて行いました。参加者は十五名でした。

私たちはまず県立広島大学(庄原キャンパス)に、理事長である早田保義先生をお訪ねし、バイオマス、そしてペレットストーブについての学習を深めました。午後からは、事務局長である徳岡真紀さんの案内により、庄原市内でペレットを製造している笠原産業を見学し、次にペレットストーブが設置されている「交流サロンラッキー」にて現場体験をしました。ペレットが作られている過程を知り、実際に使用されているペレットストーブを見ることができたことは大変有意義なことでした。

今なぜバイオマスなのか？



ペレットストーブ

バイオマス：一定地域の生物のエネルギー総量。転じて、今まで捨てられていた生物資源からエネルギーを効率よく取り出して無駄を無くするという考え方。植物から石油を、残飯からメタングスを作り出す研究などがなされている。

ペレットストーブ：製材加工時に発生するおがくずなどを高圧で押し固めた「木質ペレット」を燃料とするストーブ。

平和学習の旅 ― 寺婦研修旅行 ―

毎年恒例の寺婦研修旅行、今年度は二月九日～十日の二日間、総勢十名の参加のもと「平和学習の旅」と題して沖縄別院などに参りました。

沖縄はご存知のとおり太平洋戦争中、唯一国内で地上戦が行われ、多くの犠牲者を出した場所でありました。その中でこのたびは映画にもなった「ひめゆりの塔」や「沖縄県平和祈念資料館」などを巡らせていただきました。参加者の皆様は一樣に戦争の悲惨さを痛切に感じとられ、念仏者として改めて「非戦平和」を強く訴えなければならぬと再確認できる大変貴重な研修旅行でありました。

ひめゆりの塔前にて



布教団

だより



英義先生を中
スクリーンで
藤井義英先生
を使って

部門別・基幹運動研 修会・臨時総会報告

二月二十七日(月)に、布教団の部門別・基幹運動研修会ならびに臨時総会が本願寺備後会館にて開催されました。

午前中の部門別発表では、布教団員である藤井義英先生より「“中外”からの学びと今」



菊池慈峰中央相談員

というテーマのもとお話をいただきました。自らが長年勤められた『中外日報』でのご経験を通して、他宗派の伝道布教活動の現状や、ご門徒方との関わり合い方(参加型にする)などを聞かせていただき、大変刺激を受けました。

午後からの「基幹運動研修会」では、菊池慈峰中央相談員より「次期基幹運動計画について」のご説明をいただきました。親鸞聖人七百五十回大遠忌に向けて、社会の現状と教団の課題を把握し、私たち一人ひとりが現代に即した伝道活動をしていくことの大切さを、改めて確認させていただきました。

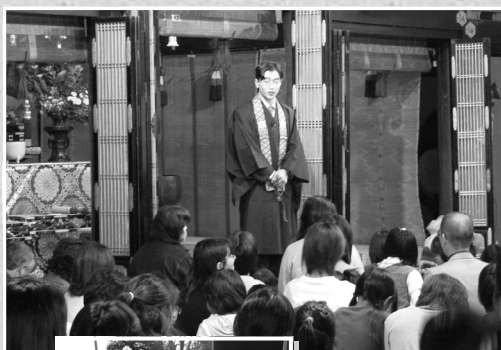
その後、臨時総会がおこなわれ、十八年度行事計画・予算ならびに結成五十周年記念事業について承認されました。

勉強会 研究会 教化活動 その他



その 6

白鶴会



昭和四十年、宗教不要の風のお見舞い『法事聖典』な潮への危機感や、従来の枠内での出版活動、海外交流、伝道用品企画、仏教セミナー、備北の若手僧侶たちが、井戸でんわ法話、老人ホーム布教端会議で「とらわれない発想を形にしよう」と言い出し始めた会です。彼らは伝道の熱意に燃え、アイデアを出し合い、形にしていきました。

以来、発案者がプロジェクトリーダー、他がそれを支えて実現していくスタイルが定着しています。年一度の布教大会、『門徒必携』『こころ動していきます。』

今年度で四十周年を迎え、十月三十日に三谿組善徳寺を会場に記念行事「お寺でおしあらいの夜に」が

成就しました。今後、フツと浮かんだアイデアを実現できる場として活動していきます。

仏教壮年会連盟 総会・研修会

去る三月五日、本願寺備後会館にて四十五名の仏社会員参加の下、総会・研修会を開催いたしました。午前中は本山組織教化部長で全国仏社会議の栄俊英事務局長に出向頂き、「仏社活動の喜びと悩みに応えて」というテーマで、組織拡充、活性化および全国仏社の連盟化に向けてのお話を頂きました。午後からは総会がおこなわれ、十八年度行事計画・予算が承認されました。

門徒推進員のついで

三月十七日、十四名参加のもと本願寺備後会館にて門徒推進員のついでが行われました。ご講師には中央相談員の季平博昭先生にお越しいただいて、「門徒推進員の位置付けについて」と題し、次期基幹運動計画を中心にお話頂きました。その後、ご講師を囲んで門徒推進員さんとの話し合いが持たれ、その中では主に各寺院活動の情報交換中心に様々な意見が交わされ有意義な集いとなりました。



その中で、教区内組連研が活性化するにあたり、中央教習へ多数参加していただくための方策など、教区基推委員会検討していく課題が生まれました。



岡山黎明高校だより

黎明高校宗教科教員 山下瑞円

サッカー部、県新人大会三位、中国選手権大会出場権獲得

去る二月十一日・十二日に岡山県高等学校サッカー新人大会の準決勝、三位決定戦、決勝が桃太郎スタジアムにて行われ、黎明高校サッカー部は十一日に行われた準決勝で敗れはしたものの、十二日に行われた三位決定戦で勝利し、五月に開催される、中国高等学校サッカー選手権大会への出場を決めました。二〇〇二年創部と歴史が浅く、まだまだ発展途上のチーム



桃太郎スタジアムにて

ですが、昨年のインターハイ県予選、選手権予選を含め、続けて八強以上の成績を残すなど、着実に力をつけています。まだまだ挑戦者の立場には変わりませんが、日々の練習や学校生活を充実させて、頑張っていきたいので応援よろしく願っています。

来年度より「岡山龍谷高校」に校名変更、教育の充実を図る

黎明高校は平成十九年度より、岡山龍谷高校に校名変更いたしました。龍谷大学等への指定校推薦枠も充実し、普通科に特別進学コースを新設するなど、校名変更のみならず、龍谷の名に恥じない教育改革に取り組んでいます。

また、親鸞聖人のみ教えを基盤とした宗教教育をこれまで以上に充実させるため、今年度より宗教科の教員が二名在職しております。

私ごとではありますが、平成十五年度よりお世話になりました黎明高校を、三月末日をもちまして退職いたしました。在職中は、備後教区の皆様方には公私共に大変お世話になり、心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。

組だより — 中組

教区報編集部では、各組よりお寄せ頂いた原稿を「組だより」として掲載させていただいています。掲載を希望される場合は、メール・FAX で編集部または教務所まで。

中組僧研、初の試みとして葬儀社との懇談会を行う

～僧侶・葬儀社の相互理解が深まる～

このたび中組の僧侶研修会で、二〇〇六年二月二十七日、葬儀社と住職の話し合いが行われました。市内業者全四社の出席を頂き、組長がお礼とこの会の趣旨を説明され、葬儀社代表からもこの会に招かれたことの謝辞があり、全員自己紹介の後、協議に入りました。

組長より、浄土真宗本願寺派の葬儀について、一九八七年公布の『浄土真宗本願寺派葬儀規範』を基に、実状では、必ずしも『規範』どおりにおこなわれていないことがある。これを機会に一人ひとり、それぞれの場所で行われている葬儀がどうかを考えたが、本来の教えになかった葬儀にしていきたいとお互い協力していきたいと挨拶されました。

続いて葬儀規範に沿って、協議質疑を続ける中で相互に打ち解け、かなり熱心な議論となりました。使って欲しくない言葉や弔電についても一定の理解は得られることができましたが、まだまだ、葬場

での初七日法要、御文章拝読のことは課題として残りました。

最初の会合であったものの、最後に挨拶をいただいた葬儀社の代表の方から、『いろいろ教わり大変感謝しています』という言葉に一同感動され、その後の懇親会へも全員出席されました。今回の研修会は、さまざまな問題を僧侶側も知ることができ、たいへん有意義な研修会となったこと、感謝を申し上げます。

また、種々の事柄を深く考えさせられた一日でありました。肉親を亡くし、悲しみにくれる遺族の気持ちに寄り添える自分であつたかどうか、葬儀の心得を学びながら、自問自答いたしました。かねがねこのような機会を望んでいたことをようやく実現できました。次回への道も開けたことは喜ばしいことです。

中組も組連研の開始と合わせて新たな歩みをはじめることができました。さらなる発展には、次の世代を担う若い人たちの協力こそが原動力であると期待する次第であります。





Information

□ 予 報

教区内のみなさまへ
ご案内もうしあげます

備後教区 布教団結成 50 周年記念布教大会

期 日 2006(平成 18)年 6 月 21 日(水)
会 場 深津組 光善寺
出講者 本講師 上山大峻先生
(教学伝道研究センター所長)
副講師 5 名出講予定
(副団長他)

今年で布教団は結成 50 周年を迎えます。
50 周年を記念して上記の通り布教大会を
開催いたしますので、皆様からの多数の
ご参拝お待ち申し上げております。

中四国ブロック少年連盟 指導者研修会

期 日 2006(平成 18)年 7 月 4 日(火)
～ 7 月 5 日(水)
会 場 アルシェ(福山市沖野上町)
参加費 13,000 円
講 師

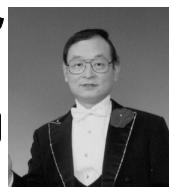
1 日目 鈴木 君代さん
(大谷派宗務所職員)

『お坊さんに憧れて僧侶になった
シンガーソングライター』



2 日目 ゼンジー世村さん
(マジシャン)

『子ども会で出来る手品指導』



今年度は備後教区担当にて開催いたします。
少年教化に少しでも関心をお持ちの方がいら
っしゃいましたら是非ともご参加ください。



みなさまのご参加を
お待ちしております

～平成 18 年度 勤式練習日のお知らせ～

4 月 21 日(金)	7 月 26 日(水)	11 月 20 日(月)
5 月 8 日(月)	9 月 12 日(火)	2 月 19 日(月)
6 月 28 日(水)	10 月 10 日(火)	3 月 9 日(金)

二〇〇六(平成十八)年度 深津組 常例布教講師一覽表	月		組 名	寺院名	氏 名	
	2006(平成18)年					
	4 月		備中里	大円寺	奥村	昭道 師
	5 月		世 羅	善行寺	真澄	慎一 師
	6 月		備中里	蓮乗寺	田井	智彦 師
	7 月		御調東	法光寺	季平	博昭 師
	8 月		中	光栄寺	佐藤	知水 師
	9 月		神 石	光徳寺	梶	英俊 師
	10 月		深 津	光栄寺	平山	義文 師
	11 月		深 津	光行寺	刈屋	光影 師
	12 月		三 谿	善徳寺	長谷川	憲章 師
	2007(平成19)年		1 月	沼隈南	那須	英信 師
	2 月		芦 田	善行寺	堤	有年 師
	3 月		鴨川北	光明寺	吉岡	隆義 師

私の手でつまれた水仙の花よ、今日も居間で静かに香ってくれる。

雪の下、枯れ葉のそのまた下に、ふきのとうがおりてきました。
今年もこうして出会えたね。

ウグイスのさえずり聞くまでに、お経の上達急がねば、
こっそり特訓 十九の春よ。

皆さんの心に響いた言葉を教務所までお寄せください



教区月報

1 月

- 10 日 宗務初め
- 11 日 会館常例法座 (栗原一乗 師)
- 12 日 仏婦記念誌作成委員会
- 17 日 布教団役員会
- 18 日 連区基推連絡協議会 (備後 19 日まで)
- 19 日 基推第 4 部会
- 21 日 仏社役員会
- 26 日 基推 1 部会環境問題現地学習会 (庄原市)
- 28 日 若婦人専門委員会
- 31 日 ビハーラ研修協議会

2 月

- 2 日 寺婦勉強会
- 3 日 仏婦記念誌作成委員会
- 4 日 教区報専門委員会
- 6 日 会館休館日 (7 日まで)
- 8 日 布教団記念冊子作成編集委員会
- 9 日 僧侶常備会
- 9 日 寺婦研修旅行 (10 日まで)
- 10 日 法務法務専門委員会
- 10 日 同朋三者懇 (尾道)
- 11 日 会館常例法座 (藤間幹夫 師)
- 13 日 矯正教化管区支部研修会
(備後 14 日まで)
- 14 日 同朋講座
- 16 日 仏婦役員研修会 (17 日まで)
- 17 日 勤式練習会
- 23 日 僧侶研修会
- 25 日 教区真宗青年のつどい
- 27 日 布教団部門別・基幹運動研修会
- 27 日 常備会

3 月

- 1 日 基推総会・組相談員研修会
- 2 日 連区教化連絡協議会 (山陰 3 日まで)
- 5 日 仏社総会・研修会
- 6 日 勤式練習会
- 8 日 参与会幹事会・間法会
- 9 日 布教団記念冊子作成企画編集部門委員会
- 11 日 会館常例法座 (三條義見 師)
- 16 日 責役・総代会
- 16 日 仏婦記念誌作成委員会
- 17 日 門徒推進員のつどい
- 20 日 法務法務専門委員会

- 24 日 長島愛生園現地学習会
- 28 日 定期教区会
- 28 日 I T 専門委員会
- 30 日 組長会
- 31 日 布教団記念冊子作成小委員会

4 月

- 1 日 仏婦役員会合同会議
- 4 日 教区報専門委員会
- 7 日 布教団記念冊子作成第 2 回編集会議
- 6 日 勤式練習会
- 8 日 参与会幹事会・間法会
- 9 日 布教団記念冊子作成企画編集部門委員会
- 11 日 会館常例法座 (奥村昭道 師)
- 13 日 仏婦総会・幹部研修会
- 14 日 少年連盟役員会
- 20 日 寺婦・若婦研修会 (世羅組法泉坊)
- 21 日 勤式練習会
- 25 日 保育連盟全体協議会
- 26 日 I T 専門委員会
- 27 日 常備会
- 27 日 布教団役員会
- 27 日 災害対策委員会

5 月

- 8 日 勤式練習会
- 11 日 会館常例法座 (真澄慎一 師)
- 11 日 少年連盟連絡協議会 (備後 12 日まで)
- 14 日 ほほえみの会
- 16 日 ビハーラ役員会
- 16 日 門徒総代会世話人会
- 27 日 神石組ご消息披露
- 30 日 得度衣体講習会
- 26 日 I T 専門委員会
- 27 日 常備会
- 27 日 布教団役員会
- 37 日 災害対策委員会

6 月

- 5 日 勤式北部練習会
- 6 日 寺婦総会・研修会
- 7 日 鴨川北組ご消息披露
- 9 日 少年委員長・副委員長会議
- 10 日 沼隈南組ご消息披露
- 11 日 会館常例法座 (田井智彦 師)
- 12 日 同朋三者懇話会
- 20 日 布教団総会・研修会
- 21 日 布教団結成 50 周年記念布教大会
- 23 日 春期勤式研修会
- 24 日 三次組ご消息披露
- 28 日 特別布教大会 (比婆組円光寺)
- 28 日 勤式練習会

今後の予定

得度許可

おめでとうございます!!
ございます!!

備中里組

正専寺

(敬称略)

小滝

時枝(時慧)

御調西組

正明寺

西村

勝(善誠)

世羅組

善行寺

貞信

実(実誠)

(平成十七年十一月十二日付)

教師授与

おめでとうございます!!
ございます!!

中組

南林寺

(敬称略)

瀧本

文彦(文彦)

神石組

法泉寺

川上

順之(順之)

(平成十七年 十二月十日付)

敬 弔

お悔やみ申
上げます

(敬称略)

奥組

光伝寺

前住職

大塚 幽玄

(平成十七年十二月三十一日叙)

沼隈西組

法蔵坊

前坊守

藤原 ノリコ

(二月三日叙)

世羅組

明讀寺

(敬称略)

前坊守

西明地 とくの

(二月二十六日叙)

香典返礼

ありがとうございます
ございます

備中里組

浄心寺様

深津組

崇興寺

開地 貞子様

より香典返礼を頂きました。

県庁へのお届けはお済ですか?

各法人から県庁への書類提出期限は

7月31日です。



広島県内の寺院

〒730-0011

広島市中区基町 10-52 広島県庁内
県民環境生活部 私学振興室

岡山県内の寺院

〒700-8570

岡山市内山下 2-4-6 岡山県 総務部 総務学事課



ご確認ください

下記の通り合併がございました。
郵便番号・電話番号の変更はありません
が、古い住所での郵便配達はいずれで
なくなりますので、住所録等の変更のあ
る方はご確認ください。

【広島県】

- (1) 深安郡神辺町 → 福山市神辺町
(2) 因 島 市 → 尾道市因島町

【岡山県】

- (1) 真備郡真備町 → 倉敷市真備町
浅口郡船穂町 → 倉敷市船穂町
(2) 浅口郡金光町 → 浅口市金光町
浅口郡鴨方町 → 浅口市鴨方町
浅口郡寄島町 → 浅口市寄島町

編集後記

先日、新聞の片隅に「芦田川の土手につくしが芽をだした。」という記事が掲載されていました。昨年から観測史上最大の雪を降らせ、各地に甚大な被害をあたえた冬もようやく終わり告げ、春の訪れもすぐそこまで来ているようです。

春と言えば私事になります。が、今春から我が家の子供たちも親元を離れることになりました。嬉しいばかりの子供に比べ、心配ばかりが先に立つ自分の姿に、二十数年前逆の立場にあった時の親の姿、我が姿を重ね合わせてしまいました。そのときには解らなかった親の心というものに気がかされると共に、月日の移りゆく早さに唯々驚いている毎日です。忙しい、忙しいと過ぎていく時の中で、ふと立ち止まり周りを見渡す心の余裕を持ちたいと思う今日このごろです。